## 第9回SITAサブソサイエティ 活動報告会

2019年11月28日(木) 於霧島国際ホテル (鹿児島県霧島市)

### 活動報告会の内容

- 1. SITAサブソサイエティ活動概要・展望
- 2. 会計事業報告
- 3. 企画事業報告
- 4. 広報事業報告
- 5. Web/ML 事業報告
- 6. 情報理論研究専門委員会報告
- 7. SITA2019中間報告
- 8. ISITA2020準備状況報告
- 9. SITA2020準備状況報告
- 10. SITAサブソサイエティ次年度体制
- 11. 意見交換

## SITAサブソサイエティ活動概要・展望

サブソサイエティ長 古賀 弘樹

# 情報理論とその応用サブソサイエティ 2019年度 委員会構成

サブソサイエティ長

副サブソサエイティ長

◆ 委員(庶務担当・2年目)

委員(会計担当·2年目)

○ 委員(広報担当)

委員(企画担当)

委員(庶務担当·1年目)

委員(会計担当·1年目)

委員(WEB/ML担当)

o IT研専委員長

o ISITA2020実行委員長

o SITA2019実行委員長

古賀 弘樹(筑波大)

桑門 秀典 (関西大)

萩原 学(千葉大)

吉田 隆弘(横浜商大)

實松 豊 (九州大)

岩田 賢一(福井大)

竹内 啓悟(豊橋技科大)

西新 幹彦(信州大)

松田 哲直(東工大)

村松 純(NTT)

萩原 学(千葉大)

上原 聡(北九州市立大)

# 情報理論とその応用サブソサイエティ 2019年度委員会 役職と主な業務

サブソサイエティ長

副サブソサエイティ長

○ 委員(庶務担当)

○ 委員(会計担当)

委員(広報担当)

委員(企画担当)

○ 委員(WEB/ML担当)

○ 委員(庶務担当)

○ 委員(会計担当)

o IT研専委員長

基礎・境界ソサイエティ運営委員会メンバー

SITA若手論文賞選考委員長

(任期2年目)本サブソにおける業務のとりまとめ

(任期2年目)入出金管理, ESS への会計報告

SITAフォーラム、SITA論文集(オンライン)

SITA·ISITAの企画, WS等の企画・窓口

ウェブ管理、メーリングリスト管理

(任期1年目) 非定常業務

(任期1年目) 会計補佐

情報理論研究専門委員会との情報共有

【以上の委員は任期を2年とし,議決権を有する】

SITA実行委員長

o ISITA実行委員長

• 無任所

任期1年(開催年), 議決権なし

任期1年(開催年), 議決権なし

任期1年または2年、議決権なし、必要に応じて設置

### SITAサブソ委員会の開催

- 第一回委員会(2019年5月18日(土) 横浜商大)
- 。第二回委員会, SITAサブソ・IT研専合同委員会 (2019年7月25日(木) NATULUCK飯田橋東口)
- 第三回委員会 (2019年9月28日(土) 東工大CIC)
- 第四回委員会(2019年11月27日(水)霧島国際ホテル)

### 現在取り組んでいる事業

○国際会議、国内会議の実施状況

• SITA2019 実施中

• ISITA2020 準備中

• SITA2020 準備中

### • 取り組んでいる事業

- 「情報理論とその応用シンポジウム若手研究者論文賞」
  - ○「情報理論とその応用シンポジウム奨励賞」を改称, SITA2016から実施
- 「情報理論とその応用サブソサイエティ学生優秀発表賞」
  - o IT研で発表された優れた発表を表彰, 2015年9月から実施
- 情報理論とその応用論文集ホームページ
- ISITA2018採択論文のIEICE Proceedings Seriesへの掲載

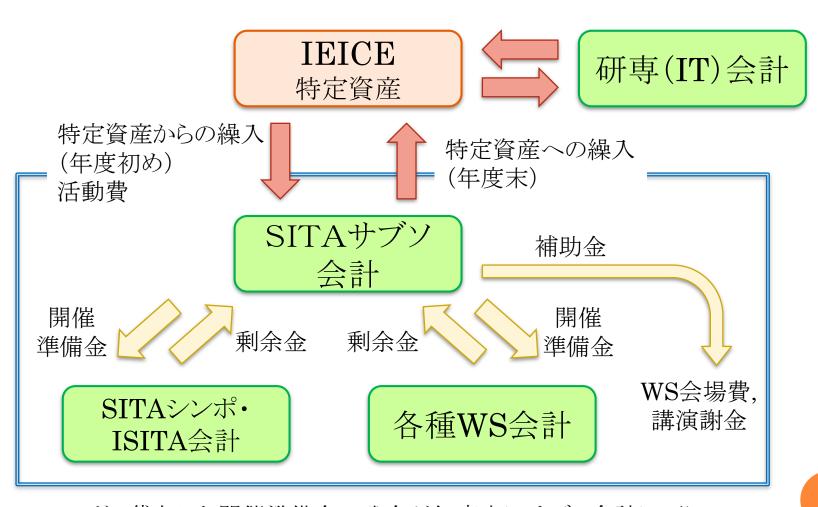
# 会計事業報告

会計担当 吉田隆弘

### 会計事業報告

- SITAサブソ会計の概要
- ○2019年度予算執行状況(第2四半期まで)
- 2020年度予算案

### SITAサブソ会計の概要



注:貸与した開催準備金の残金が年度末にサブソ会計に戻り、翌年度始めに残金を再び貸与するという操作が行われる。

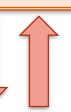
### 研専(IT)への特定資産の移管

### IEICE特定資產

SITAサブソに優先権 のある特定資産 40万円

研専(IT)に優先権 のある特定資産

特定資産からの 繰入(年度初め) 活動費



特定資産 への繰入 (年度末)

SITAサブソ 会計 特定資産からの 繰入(年度初め) 活動費

特定資産 への繰入 (年度末)

研専(IT)会計

- 招待講演の謝金、会場費など、研専(IT)がカバーする分野(SITA サブ ソがカバーする分野の一部)の発展および活性化のために使用する
- 今後も隔年で同程度の金額を移管する

### 2019年度予算執行状況(第2四半期まで)

### 収入の部

項目	予算額	収入額
特定資産からの繰入	6,500,000	6,500,000
国内・国際シンポ等からの繰入(期末剰余)	2,500,000	4,164,473
サブソ活動費	100,000	100,000
利息	100	12
合計	9,100,100	10,764,485

### 支出の部

項目	予算額	執行額
SITA2018~昨年度末残金返金	0	2,175,366
ISITA2018~昨年度末残金返金	0	2,223,950
SITA2019開催準備金	2,000,000	1,966,589
ISITA2020開催準備金	700,000	843,086
WS開催準備金・シンポジウム立替金	100,000	50,000
WSサブソ負担金	200,000	0
講師謝礼	140,000	55,685
会合費	80,000	59,820
SITA若手論文賞経費	90,000	0
その他の事務費用等	75,000	30,753
名義使用料•会計監査	576,000	0
特定資産への繰入	5,139,100	0
合計	9,100,100	7,405,249

(収入)-(支出)=3,359,236 特定資産残金 8,674,964

# 2020年度予算案

### 収入の部

項目	予算額
特定資産からの繰入	6,500,000
サブソ活動費	100,000
国内・国際シンポ等からの繰入(期末剰余)	4,000,000
受取利息	100
合計	10,600,100

### 支出の部

項目	予算額
SITA2020開催準備金	2,000,000
ISITA2020開催準備金	500,000
シンポジウム立替金	200,000
講師謝礼	90,000
SITA若手研究者論文賞経費	90,000
会合費(会議室料等)	60,000
WS開催サブソ負担金	200,000
その他の事務局経費	85,000
名義使用料•会計監査	0
特定資産への繰入	7,375,100
合計	10,600,100

# 企画事業報告

企画担当 岩田 賢一

### 2019総合大会企画(IT研専と共催)

- チュートリアルセッション 「情報理論と数理計画の接点」
- 開催日・場所: 2019年3月22日, 早稲田大学
- 聴講者数:42名
- 開催概要:
  - オーガナイザ:渡辺 一帆(豊橋技科大)
  - 講演:
    - ○最適化技術に基づくLDPC符号の復号法について,和田山正(名工大)
    - 凸最適化を用いた過負荷MIMO信号検出, 林 和則(阪市大) 早川諒(京大)
    - ○整数最適化アプローチへの入門, 宮代 隆平(東京農工大)
    - ○一般化エントロピー最大化とヘルダーの不等式,田中久陽(電通大)
    - 通信路容量と無限次元の最適化問題, 池田 思朗(統計数理研)
    - ○レート歪み関数と最適再構成分布, 渡辺 一帆(豊橋技科大)

### 2019ソサイエティ大会企画(IT研専と共催)

- チュートリアルセッション 「ネットワークのための符号の最近の展開」
- 開催日・場所: 2019年9月13日, 大阪大学
- 聴講者数:36名
- 開催概要:
  - オーガナイザー: 廣友雅徳(佐賀大)
    - セキュアネットワーク符号化の最近の動向, 松本 隆太郎(名大)
    - ネットワークコーディングとデータ転送の高速化, 中里 秀則(早大)
    - 再生成符号とそのバリエーションについて,吉田隆弘(横浜商科大)
    - Homomorphic network coding signatures,

アッタラパドゥン ナッタポン(AIST)

符号化キャッシュ方式について―キャッシュメモリとマルチキャストを活用したコンテンツ配送方式―,瀧田 愼(兵庫県立大)

### 第8回誤り訂正符号ワークショップ

- 日時:2019年9月4日~9月6日
- 場所:日本文理大学 湯布院研修所
- 実行委員長:中島 規博(名工大)
- 主催:情報理論とその応用サブソサイエティ(SITAサブソ)
- 併催:電子情報通信学会 情報理論研究会(IT研)
- 参加者数:26名
- Web:

http://manau.jp/WS/ECCWS/

# 第5回有限体理論とその擬似乱数系生成への応用ワークショップ

- 日時:2019年9月24日~ 9月25日
- ○場所:九州工業大学サテライト福岡天神
- 実行委員長:野上 保之(岡山大)
- 主催:情報理論とその応用サブソサイエティ(SITAサブソ)
- Web: http://isec.ec.okayama-u.ac.jp/fftprsws2019/
- 参加者:20名

## 第11回シャノン理論ワークショップ (STW2019)

- 日時:2019年10月17日~10月19日
- ○場所:ロイヤルホテル大山
- 実行委員会: 葛岡 成晃, 三村 和史, 松田 哲直
- 主催:情報理論とその応用サブソサイエティ(SITAサブソ)
- o 協賛: IEEE Information Theory Society Japan Chapter
- 開催概要:招待講演1件,一般講演10件
- Web: http://www.it.info.hiroshima-cu.ac.jp/stw2019/
- 参加者:17名

### 若手研究者のための講演会

- 日時:2019年11月26日
- ○場所:霧島国際ホテル(鹿児島県霧島市)
- 共催:

電子情報通信学会情報理論研究会(IT研) IEEE Information Theory Society Japan Chapter SITA2019実行委員会

- 開催概要(招待講演4件)
  - シフト演算を利用した噴水符号, 野崎隆之(山口大)
  - ・ 簡潔データ構造と情報理論, 定兼邦彦(東大)
  - 多端子情報圧縮の下での仮説検定ならびに関連する問題, 大濱靖匡(電通大)
  - 量子情報理論と不確定性関係,柳 研二郎(城西大)

### 今後の予定(令和元年度)

○ 2020総合大会企画(IT研専と共催)

チュートリアルセッション

「量子情報処理の展開」

広島大学 東広島キャンパス (東広島市)

開催予定日:2020年3月20日(金)

量子情報処理の基礎 松本隆太郎 (名大) 共通鍵暗号への量子攻撃 細山田光倫 (NTT) 量子暗号と量子乱数生成 鶴丸豊広 (三菱電機) マルチユーザー量子情報理論 武岡正裕 (NICT) 量子情報幾何学再論 長岡浩司 (電通大)

### SITAサブソシンポジウム・その他の企画

### 情報理論とその応用サブソサイエティ(SITAサブソ)

ホーム

サブソについて

シンポジウム・企画

表彰

SITA論文集

メーリングリスト

SITA フォーラム

その他

#### シンポジウム・その他の企画

SITAサブソは情報理論とその応用シンポジウム(SITAシンポジウム)を毎年開催しております.また,2年に1回,国際会議International Symposium on Information Theory and its Applications (ISITAシンポジウム)を開催しています.

#### ■ 情報理論とその応用シンポジウム(SITAシンポジウム)

#### ● 次回のSITAシンポジウム

SITA2019 第42回情報理論とその応用シンポジウム		
開催年月日 令和元年11月26日(火)~11月29日(金)		
会場	鹿児島県霧島市 霧島国際ホテル	
問い合わせ先	SITA2019実行委員会 http://www.ieice.org/ess/sita/SITA2019/	

#### ● 過去のSITAシンポジウム

1978年に第1回情報理論とその応用シンポジウム(SITAシンポジウム)が開催され,これ以降毎年開催されています.

- 過去のSITAシンポジウム開催案内(2001年以降)
- 過去のSITAシンポジウム(旧SITA学会HP)

#### シンポジウム・企画

SITAシンポジウム 開催案内

ISITAシンポジウム 開催案内

その他の企画

### SITAサブソシンポジウム・その他の企画

### 情報理論とその応用サブソサイエティ(SITAサブソ)

ホーム サブソについて シンポジウム・企画 表彰 SITA論文集 メーリングリスト SITA フォーラム その他

#### その他の企画

#### ECCW2019

第8回 誤り訂正符号のワークショップ

開催年月日 令和元年9月4日(水)~9月5日(木)

会場 日本文理大学 湯布院研修所

#### STW2019

第11回 シャノン理論ワークショップ

開催年月日 令和元年10月17日(木)~2019年10月19日(土)

会場 ロイヤルホテル大山

#### FFTPRSWS19

第5回 有限体理論とその擬似乱数系列生成への応用ワークショップ

開催年月日 令和元年9月24日(火)~9月25日(水)

会場 九州工業大学サテライト福岡天神

シンポジウム・企画

SITAシンポジウム 開催案内

ISITAシンポジウム 開催案内

その他の企画

#### ● 次回のISITAシンポジウム

ISITA2020 2020 International Symposium on Information Theory and its Applications		
開催年月日 2020年10月24日(土)~10月27日(火)		
会場	カポレイ, ハワイ	
問い合わせ先	ISITA2020実行委員会 http://2020.isita.net	

#### ● 過去のISITAシンポジウム

1990年にハワイで第1回ISITAシンポジウムが開催され、これ以降西暦の偶数年に開催されています.

- 過去のISITAシンポジウム開催案内(2002年以降)
- 過去のISITAシンポジウム(旧SITA学会HP)

#### ■ その他の企画

SITAシンポジウム,ISITAシンポジウムの主催の他,各種のワークショップを主催,共催,協賛しています.

- 関連する企画一覧
- 情報理論とその応用サブソサイエティが主催する国内ワークショップ等の開催規程(2016年9月30日改訂)
- 国内ワークショップ開催申請書と申請の流れ

## 広報事業報告

広報担当 實松 豊

- o SITAフォーラム記事一覧(2018/12/26~2019/10/31)
  - 【シンポジウム開催報告】 1件
  - 葛岡成晃先生:「第11回シャノン理論ワークショップ開催報告」
  - 【その他(講演スライド)】 24件
  - 2018年12月IT研 招待講演(若手研究者のための講演会)
    - ○山本高至先生:「ゲーム理論の無線リソース制御への応用」
    - ○石橋功至先生:「確率的電源を用いた無線通信の理論と実際」
    - ○小柴健史先生:「安全な代理量子計算」
    - ●廣友雅徳先生,瀧田愼先生,森井昌克先生:「シンボルペア通信路のための符号の構成と復号法について」

- SITA2018特別講演
  - ◦山本博資先生:「秘密情報の符号化」
- SITA2018特別セッション(防災):
  - 小嶋 徹也先生:「音響データハイディング技術に基づく防災放送システム」
  - ○内田 理先生:「災害時におけるSNS利活用 -現状と課題-」
- SITA2018特別セッション(情報セキュリティ)
  - ○黒澤 馨先生:「辞書なし検索可能暗号について」
  - ∘水木 敬明先生:「カードベース暗号の最近の動向」

- SITA2018ワークショップ
  - ・瀬々潤様:「データ駆動型科学のための統計的推論法」: 「多重検定法」
  - ∘ 竹内一郎先生:「データ駆動型科学のための統計的推論 法」:「データ駆動型科学のための選択的推論(Selective Inference)」
  - ・竹内啓悟先生:「近似的メッセージ伝播法を理解するー通信と信号処理の立場からー」
  - ○衣斐信介先生,高橋 拓海先生:「近似的メッセージ伝播法 を理解する一通信と信号処理の立場からー」:「ガウス信念伝 搬法」

- 2019年1月IT/SIP/RCS合同研究会招待講演
  - 庄野 逸先生:「深層学習技術の進化と深化」
- 2019年3月IT/ISEC/WBS合同研究会招待講演
  - 山嵜彰一郎先生,松嶋智子先生:「秘密分散と物理層の信 号処理により情報保護を強化した無線通信方式」
- 2019年3月総合大会チュートリアルセッション「情報理論と数理計画の接点」
  - ○和田山正先生:「最適化技術に基づくLDPC符号の復号法について」
  - ◦林和則先生:「凸最適化を用いた過負荷MIMO信号検出」
  - ○宮代隆平先生:「整数最適化アプローチへの入門」
  - ◦池田思朗先生:「通信路容量と無限次元の最適化問題」
  - ∘渡辺一帆先生:「レート歪み関数と最適再構成分布」

- 2019年7月IT研 招待講演
  - ○川端 勉先生:「情報源符号化における情報と次元」
- 2019年9月IT研 招待講演
  - ○小嶋 徹也先生:「有限体上のアダマール型行列と諸問題」
- 第8回誤り訂正符号のワークショップ依頼講演
  - ◦黒田 匡迪先生:「APN 関数の一般化とその分類について」
  - ○高邉 賢史先生:「計算-転送リレー方式のLDPC符号化変調方式 の復号性能解析」

### SITA論文集ホームページ

- IEICE Trans. Fundamentalsにおける 「情報理論とその応用」関連論文を収集したホームページ
- 設立趣旨:「<u>海外の情報理論研究者</u>に向けて, 日本の最新の情報理論関連論文をアピールしたい」
- o ページタイトル Selected papers on Information Theory and its Applications 略称 SITA

# from IEICE Trans. on Fundamentals of E.C.C.

Selected papers on Information Theory and its Applications

2019/11/18 update

#### Contents in recent issues

- What's SITA from IEICE-EA
- For readers
- How to submit to IEICE-EA
- Archive
- Search
- Link

#### 2019

#### Coding Theory and Techniques

Number : 01

On the Separating Redundancy of the Duals of First-Order Generalized Reed-Muller Codes Haiyang LIU, Yan LI, Lianrong MA

E102-A, pp. 310-315, 2019

Number: 02

The Covering Radius of the Reed-Muller Code \(\frac{1}{2}(R(3, 7)\)\) in \(\frac{1}{2}(R(5, 7)\)\) Is 20 Gui LI, Qichun WANG, Shi SHU E102-A, pp. 594-597, 2019

Number: 03

Fast-Converging Flipping Rules for Symbol Flipping Decoding of Non-Binary LDPC Codes Zhanzhan ZHAO, Xiaopeng JIAO, Jianjun MU, Yu-Cheng HE, Junjun GUO E102-A, pp. 930-933, 2019

Number: 04

Protograph-Based LDPC Coded System for Position Errors in Racetrack Memories Ryo SHIBATA, Gou HOSOYA, Hiroyuki YASHIMA E102-A, pp. 1340-1350, 2019

Number: 05

A Fast Iterative Check Polytope Projection Algorithm for ADMM Decoding of LDPC Codes by Bisection Method

Yan LIN, Qiaoqiao XIA, Wenwu HE, Qinglin ZHANG

E102-A, pp. 1406-1410, 2019

Number: 06 Quantum Codes Derived from Quasi-Twisted Codes of Index 2 with Hermitian Inner Product Jingjie LY, Ruihu LI, Qiang FU E102-A, pp. 1411-1415, 2019

### SITA論文集ホームページ

- 論文誌ではなく論文のリンク集
- o IEICE Trans. Fundamentalsの下記の論文を掲載
  - SITA特集号の論文全て
  - Regular Sectionのカテゴリーが「Information Theory」または「Coding Theory」
  - その他,著者から掲載希望論文(Editorial Boardにて確認の上掲載)
- ○3ヶ月毎に更新.
- 一年毎にarchiveする. 2013年以降に出版された論文 が対象.

### SITA論文集ホームページ

• Editorial Board ( $\sim$ 2017.4)

• 編集長 山本博資(東京大学)

• 副委員長 森田啓義(電気通信大学)

• 委員 野村亮(専修大学)

• Editorial Board (2017.5~2019.4)

• 編集長 森田啓義(電気通信大学)

• 副委員長 鎌部浩(岐阜大学)

• 委員 廣友雅徳(佐賀大学)

• Editorial Boards (2019.5~)

• 編集長 鎌部浩(岐阜大学)

• 副委員長 高田豊雄(岩手県立大学)

• 委員 實松豊(九州大学)

### SITA論文集HPの掲載論文数

カテゴリー	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019*
Coding Theory and Techniques	10	14	10	11	24	19	6
Source Coding and Data Compression	5	2	4	6	2	2	1
Shannon Theory	1	0	6	4	6	6	0
Cryptography and Information Security	3	1	2	1	6	3	0
Communication Theory and Systems	2	2	3	7	3	2	1
Networks and Network Coding	2	1	0	4	2	2	1
Signal Processing, Learning, Estimation, Prediction and Random Process	2	3	0	2	3	3	0
Quantum Information Theory	О	1	1	0	0	1	1
Storage Coding	2	0	О	1	3	2	0
Sequences	9	8	8	3	9	10	8
Fundamentals of Information Theory	О	0	2	2	1	2	1
計	36	32	36	41	59	52	19

<sup>\*</sup>IEICE Trans. Fundamentals 2019年10月号までを収録.

### SITA論文集HPのアクセス状況

○ 2018年12月8日から2019年10月28日まで

○ 総アクセス件数(ボットを除外) 818件

○ 海外からのアクセス件数 141件

○ 国籍不明 111件

• 国別の内訳

国	アクセス件数
アメリカ	57
シンガポール	28
カナダ	12
フランス	9
ドイツ	5

玉	アクセス件数
インド	5
中国	5
韓国	5
台湾	3
サウジアラビア	2

ロシア, タイ, インドネシア, ベトナム, ウクライナ, フィンランド, オランダ, ナイジェリア, アルジェリア, イラン 各1件

## WEB/ML 事業報告

Web/ML担当 松田 哲直

## WEB/ML

- oSITAメーリングリスト
  - sita-ml@mail.ieice.org
  - 現在の登録アドレス数 352 件
  - 配信件数 約 100 件 / 年

- oSITAサブソサイエティHP
  - www.ieice.org/ess/sita
  - 各種イベント、表彰、ML、WS開催申請等の案内
  - SITAフォーラム、SITA論文集

## SITAフォーラム

- WS報告、招待講演スライド等の投稿記事を募集&掲載
- 掲載件数 約30件/年

#### 情報理論とその応用サブソサイエティ(SITAサブソ)

ホーム

サブソについて シンポジウム・企画

表彰

SITA論文集

メーリングリスト SITA フォーラム

その他

#### SITAフォーラム

SITAフォーラムは、情報理論とその応用サブソサイエティに所属する会員の皆様が自由に情報発信できるサイトで す. 会員の皆様から.研究会やワークショップ等の研究活動の開催報告,もしくはご参加された国際会議の参加報 告をしたり、 さらにはサブソサイエティに対するご意見等を述べて頂くこともできます。

なお現在電子情報通信学会の方針により、フォーラムに記事を掲載する際には、著作権に関する簡単な許諾書をご 提出頂くことになっております. よって、その件に関するご連絡をさせて頂きますことを、予めご了承ください.

#### ■ 投稿新着情報

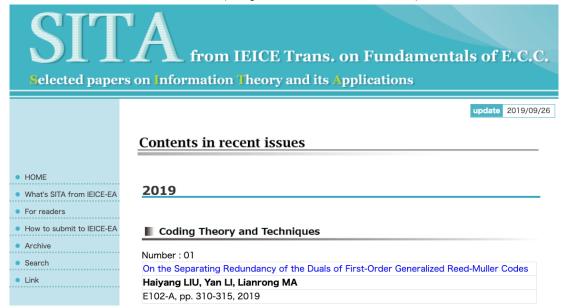
- 1. 第11回シャノン理論ワークショップ開催報告
  - 2019/10/30 (Wed) 10:14
- 2. 第8回誤り訂正符号のワークショップ依頼講演「計算-転送リレー方式のLDPC符号化変調方式の復号性能 解析」スライド
- 2019/10/08 (Tue) 09:42 3. 第8回誤り訂正符号のワークショップ依頼講演「APN 関数の一般化とその分類について」スライド 2019/10/08 (Tue) 09:40
- 4. 2019年9月IT研究会招待講演「有限体上のアダマール型行列と諸問題 」スライド 2019/09/19 (Thu) 10:35
- 5. 2019年7月IT研究会招待講演「情報源符号化における情報と次元 」スライド

SITAフォーラム

新規投稿

# SITA論文集

- Selected papers on Information Theory and its Applications
- Editorial Board
  - Hiroshi Kamabe (Gifu Univ.)
  - Toyoo Takata (Iwate Prefectural Univ.)
  - Yutaka Jitsumatsu (Kyushu Univ.)



## 情報理論研究専門委員会報告

情報理論研究専門委員会委員長 村松 純

## 情報理論研究専門委員会

- 委員長 村松 純 (NTT)
- 副委員長 和田山 正(名工大)
- 幹事 太田隆博(長野県工科短大)
- 幹事 廣友 雅徳(佐賀大)
- 幹事補佐 八木 秀樹(電通大)

## 研究会

- 令和元年5月23日(木)~24日(金):旭川市国際会議場(北海道) (小嶋徹也先生、東京高専)、EMMとの合同研究会
- 令和元年7月25日(木)~26日(金): NATULUCK飯田橋東口 駅前 店(東京都)(細谷剛先生、東京理科大)
- 令和元年9月6日(金):日本文理大学湯布院研修所(大分県)(中島規博先生、名工大)、誤り訂正符号のワークショップと併催
- 令和元年11月26日(火):霧島国際ホテル(鹿児島県)(入江博樹先生、熊本高専)
- 令和2年1月23日(木)~24日(金):広島市青少年センター(広島県) (三村和史先生、広島市大)、RCS、SIPとの合同研究会
- 令和2年3月10日(火)~11日(水):兵庫県立大学神戸情報科学キャンパス(神戸ポートアイランド)、ISEC、WBSとの合同研究会

## 研究専門委員会

- 第1回専門委員会(令和元年5月24日(金))、旭川市国際会 議場
- 第2回専門委員会(令和元年7月26日(金))、NATULUCK飯田橋東口駅前店
- ○第3回専門委員会(令和元年11月26日(火))、霧島国際ホテル
- 第4回専門委員会(令和2年3月11日(水))、兵庫県立大学神戸情報科学キャンパス(神戸ポートアイランド)

## 企画

チュートリアルセッション:ネットワークのための符号の最近の展開

ソサイエティ大会(大阪大学豊中キャンパス)、令和元年9月13日、オーガナイザ:廣友雅徳先生(佐賀大)

チュートリアルセッション: 量子情報処理の展開 総合大会(広島大学東広島キャンパス)、令和2年3月20日、 オーガナイザ: 松本隆太郎先生(名大)

## SITA2019中間報告

SITA2019実行委員長 上原 聡

## SITA2019中間報告

- 会期:2019年11月26日(火) 2019年11月29日(金)
- ○場所:霧島国際ホテル (鹿児島県霧島市)
- 主催:電子情報通信学会 基礎・境界ソサイエティ 情報理論とその応用サブソサイエティ
- o協賛:電子情報通信学会 研究専門委員会 (ISEC, WBS, RCS, SIP, EMM)

### IEEE Information Theory Society Japan Chapter

- 発表論文数: 116件, ポスター発表: 20件
- 参加者数: 225名(一般120名, 学生102名 事前登録分)

## SITA2019実行委員会

• 実行委員長

○プログラム委員長

○ 総務

○ 会計

○登録

○出版

• 広報

• 会場

上原 聡(北九州市立大学)

三村 和史(広島市立大学)

荒木 俊輔(九州工業大学)

宮﨑 武(北九州市立大学)

鄭 俊如(九州女子大学)

得重 仁(熊本学園大学)

鄭 俊如(九州女子大学)

戒田 高康(近畿大学)

松元 隆博(山口大学)

入江 博樹(熊本高等専門学校)

○プログラム委員幹事 野崎 隆之(山口大学)

## SITA2019プログラム委員会

○プログラム委員長 三村 和史(広島市立大学)

• 幹事

野崎隆之(山口大学)

• 委員

石橋 功至(電気通信大学)

岩田 賢一(福井大学)

葛岡成晃(和歌山大学)

鈴木 淳(電気通信大学)

高邉 賢史(名古屋工業大学)

林 和則(大阪市立大学)

廣友 雅徳(佐賀大学)

細谷 剛(東京理科大学)

松田 哲直(東京工業大学)

八木 秀樹(電気通信大学)

吉田 隆弘(横浜商科大学)

渡辺 一帆(豊橋技術科学大学)

## ISITA2020準備状況報告

ISITA2020 共同実行委員長 萩原 学

## ISITA 2020準備状況報告(DATE, VENUE)



Venue: Kapolei, Oahu, Hawaii, U.S.A.



## ISITA 2020準備状況報告(KEY DATES)

- Paper Submission Deadline: April 10th, 2020
- Acceptance Notification: June 30th, 2020

(c.f. Acceptance notification of ISIT2020 March 27 2020)







## ISITA 2020準備状況報告(COMMITTEE, WEB)

- General Co-Chairs
  - Ikuo Oka (Osaka City Univ.)
  - Manabu Hagiwara (Chiba Univ.)
  - J.B.Nation (Univ. of Hawaii)
- TPC Co-Chairs
  - Hiroshi Kamabe (Gifu Univ.)
  - Navin Kashyap (Indian Inst. of Sci.)
- Details http://isita.net



## SITA2020 準備状況報告

SITA2020実行委員長 小嶋 徹也

## SITA2020準備状況報告

開催期日、会場等を下記のように決定した。

- 開催期日:2020年12月1日(火)~12月4日(金)
- 会場:登別万世閣(北海道登別市)
  - 酸性-含硫黄-アルミニウム-硫酸塩・塩化物温泉(硫化水素型) 源泉温度58.6℃, pH値2.3 大浴場「月の湯」「星の湯」, 露天風呂, 屋内プールなど
  - 新千歳空港からバス60分,新千歳空港駅からJR・バスで90分
  - 1フロアで4パラレルセッション可能
- 実行委員長: 小嶋 徹也(東京高専)
- ○総務: 八木 秀樹(電通大)
- ○プログラム委員長: 岩田 賢一(福井大)
- ○プログラム委員会幹事: 細谷 剛 (東京理科大)

## SITAサブソ次年度体制

サブソサイエティ長 古賀 弘樹

# 情報理論とその応用サブソサイエティ 2020年度 委員会構成

サブソサイエティ長

副サブソサエイティ長

委員(庶務担当·2年目)

委員(会計担当・2年目)

○ 委員(広報担当)

委員(企画担当)

委員(庶務担当·1年目)

委員(会計担当·1年目)

o IT研専委員長

o ISITA2020実行委員長

o SITA2020実行委員長

古賀 弘樹(筑波大)

桑門 秀典 (関西大)

竹内 啓悟(豊橋技科大)

西新 幹彦(信州大)

實松 豊 (九州大)

岩田 賢一(福井大)

小林 学(早稲田大)

藤沢 匡哉(東京理科大)

松田 哲直(東工大)

和田山 正(名工大)

萩原 学(千葉大)

小嶋 徹也(東京高専)



話題提供1:

ISITA PROCEEDINGをとりまく環境

話題提供2:

若手研究者のための講演会に関する動向

話題提供3:

9月のIT研究会について

## おつかれさまでした

○ 今夜も楽しみましょう